



2016年 教育学部 第3問

3  $n$  を正の整数とする。座標平面上において、連立不等式

$$\begin{cases} y \geq x^2 \\ y \leq x + n(n+1) \end{cases}$$

の表す領域を  $D$  とする。次の各問に答えよ。

- (1) 領域  $D$  内の、 $x$  座標と  $y$  座標がともに整数である点のうち、 $x$  座標が正であるものの個数  $M$  を  $n$  を用いて表せ。
- (2) 領域  $D$  内の、 $x$  座標と  $y$  座標がともに整数である点のうち、 $x$  座標が負であるものの個数を  $N$  とする。(1) で求めた  $M$  に対して  $M - N \geq 1000$  となるような最小の  $n$  を求めよ。

(1)  $y = x^2$  と  $y = x + n(n+1)$  の交点を求める

$$x^2 - x - n(n+1) = 0$$

$$(x+n)\{x-(n+1)\} = 0$$

$$\therefore x = -n, n+1$$

$$\therefore \text{交点は } (-n, n^2), (n+1, n^2 + 2n + 1)$$

求める点のうち、 $x = k$  ( $k$  は整数で  $-n \leq k < n+1$ ) 上にあるものは $k + n^2 + n - k^2 + 1$  個であるから

$$\begin{aligned} M &= \sum_{k=1}^{n+1} (k + n^2 + n - k^2 + 1) = \frac{1}{2}(n+1)(n+2) + (n^2+n)(n+1) - \frac{1}{6}(n+1)(n+2)(2n+3) + n+1 \\ &= \frac{1}{3}(n+1)(2n^2+n+3) \end{aligned}$$

(2) (1) と同様にして。

$$\begin{aligned} N &= \sum_{k=-n}^0 (-k + n^2 + n - k^2 + 1) = -\frac{1}{2}n(n+1) + (n^2+n)n - \frac{1}{6}n(n+1)(2n+1) + n \\ &\quad \text{\color{red} } k \text{ を } -k \text{ におきかえた} = \frac{1}{3}n(2n^2+1) \end{aligned}$$

$$M - N \geq 1000 \iff \frac{1}{3}(n+1)(2n^2+n+3) - \frac{1}{3}n(2n^2+1) \geq 1000$$

$$\iff n^2 + n + 1 \geq 1000$$

$$n^2 + n + 1 \text{ は } n \geq 1 \text{ で単調増加で、} 31^2 + 31 + 1 = 993 < 1000$$

$$32^2 + 32 + 1 = 1057 > 1000$$

よって、 $n = 32$  //